



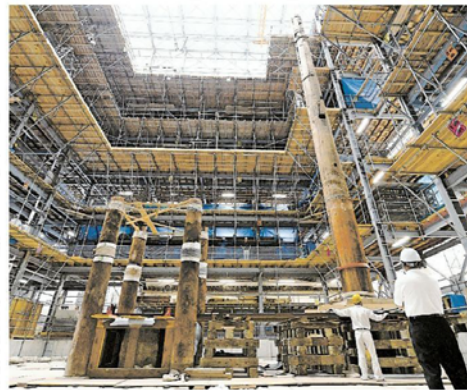
よう太のワーク

「薬師寺東塔」

8日、塔の中心を貫く心柱下部が取り外された。心柱は2本の太木を継いで1本としていたが、上部は既に取り外されている。寺によると、心柱の太さがかなり移動は文献に記録がなく、奈良時代の東塔の創建以来、初めてとみられる。

色鉛筆

▽約110年ぶりの解体修理が進む奈良市の薬師寺東塔（国宝）で



1本の太木を加工していた。塔は解体が終わり、心柱などが残っているだけだ

予定。

▼午前10時半すぎ、法要が営まれる中、台に載った心柱を作業員が約10分間にゆっくりと移動させた。写真。外された下部の心柱はヒノキで、長さ約17メートル、最大径90センチ、重さ3・6トン。根元部分は虫食いの被害により空洞になっているため、新しい部材で補修する予定。

A 記事からさがそう。

① 薬師寺はどこにあるの？

② 薬師寺はいつごろ、どこに建てられたの？

③ 現在地に移転したのはいつ？

④ 薬師寺東塔の心柱修理が注目されているのはなぜ？

2014年9月9日 山陽新聞朝刊 31ページ (C)山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

⑤ 薬師寺東塔の「心柱」について。

・ 材質……

・ 長さ……

・ 最大径…

・ 重さ……

B 調べてみよう。

① 国宝とはどのようなもの？

② 薬師寺は、だれによって、どういう理由で建てられたの？

・ _____月 _____日 _____年 _____組 _____番 名前 _____

解答例

A

- ① 薬師寺はどこにあるの？ 奈良市
- ② 薬師寺はいつごろ、どこに建てられたの？ 7世紀末、藤原京に建てられた
- ③ 現在地に移転したのはいつ？ 718年
- ④ 薬師寺東塔の心柱修理が注目されているのはなぜ？
心柱の大きかりな移動が、奈良時代の東塔の創建以来、初めてとみられるから。
- ⑤ 薬師寺東塔の「心柱」について。
 - ・ 材質…… (ヒノキ)
 - ・ 長さ…… (17_{メートル})
 - ・ 最大径… (90_{センチ})
 - ・ 重さ…… (3・6_{トン})

B

- ① 国宝とはどのようなもの？
(重要文化財のうち、特に文化史的・学術的価値の高いものとして文部科学大臣が指定した建造物・美術工芸品・古文書など。)
- ② 薬師寺は、だれによって、どういう理由で建てられたの？
(天武天皇が後の持統天皇である鸕野讃良(うののさらら)皇后の病氣平癒を祈願して)